

「今年もやってよかった」

奉仕体験活動について

奉仕とは、人の役に立ちたいと思うことから始まると感じた

昨年度の奉仕体験活動を振り返ってみての感想等

東京都立五日市高等学校
定時制課程

学校紹介です
東京都五日市高等学校
(定時制)

最寄り駅: JR武蔵五日市駅下車徒歩13分

HPアドレス: <http://www.itsukaichi-h.metro.tokyo.jp/>

定時制課程

生徒の数 78名

併合科(普通科・商業科) 先生方の数 10名

1学年1学級

学校の教育目標

- ◎思いやりがあり、他者を気づかうことの出来る人を育てる(愛情)
- ◎広い視野に基づく適切な判断力を持つ人を育てる(良識)
- ◎心身ともに健康で、勤労と勉学に喜びを持つ人を育てる(勤勉)

学校の状況です

【生徒の感想より】

午後8時頃になると、町の商店街の
大部分のシャッターが降りてしまいます

(さびしい!)

でも、定時制単独で、文化祭や体育祭、
などがあります

(楽しい!!)

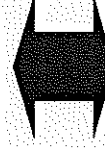
先生方も親切で、みんな仲良し、温かい給食
が食べられます

「奉仕」の目標です

五校経営計画

コミュニケーション能力が身につく5校

- ◎地域との連携◎生徒の学力向上◎進路指導の充実◎生活指導の取り組み
- ◎中高連携事業◎授業力の向上◎商業教育の充実



奉仕活動での2つの目標

お世話になっている学校の周りの人々の役に立ちたい
人と話をするなど、コミュニケーション能力を養いたい

奉仕活動の内容です

1. 実施学年及び単位数
第1学年で、1単位です
2. 実施内容
(1)高齢者福祉施設等にて音訳(音読)指導を行います。
(2)学校近隣の清掃活動などです
3. 教育課程の位置付け
総合的な学習の時間のかわりとして、基本的に毎週水曜日、2時間目を実施しています。

1年間の奉仕活動についてです

事前学習

奉仕の重要性を知ることから、奉仕講演会を実施しました。

- ①奉仕とは何か。
- ②奉仕の重要性と意義を学ぶ。

体験活動

近隣地域のボランティア活動の団体の方々により、9月から2月にかけて、音訳(音読)指導をしていただき、音訳パソコンソフトを活用してテープやCD等に録音して、高齢者福祉施設等で活用してもらうとともに、ふれあいを通して、交流をさらに深めています。

事後学習

評価票を作成し、発表会を行います。

奉仕講演会について

第1回講演会 4/21 奉仕とは何か



【ピアサポートネットしぶや 理事長 相川 良子 先生】

奉仕活動とは何か、生かされている命とは何かも学びました。

奉仕講演会について

第2回講演会 5/25 奉仕とは何か



【日本介護福祉士会 副会長 内田 千穂子 先生】

奉仕活動とは何か、声をかけてその人に合った対応をすることが大切であることを知りました。

奉仕講演会について

第3回講演会 6/8 奉仕とは何か



【青年海外協力協会
白木 明子 先生】

奉仕活動とは何か、いろんな角度からものを見られることの大切さが奉仕には重要であることを学習しました。

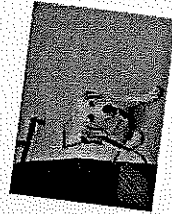
奉仕講演会について

第5回講演会 9/7 奉仕とは何か



【嘉悦大学教授 生井 良一 先生】

奉仕活動とは何か、巨漢犬に最も必要なことは、マナーであるということを学びました。



【巨漢犬 ナネット君】

奉仕講演会について

第4回講演会 6/22 奉仕とは何か



【災害教授ボランティア推進委員会
防災教育コンサルタント 宮崎 寛範 先生】

奉仕活動とは何か、日頃から指示待ちで行動するのでなく、防災意識を高くすることが不可欠であることを学びました。



9/14~10/5

音訳について基礎から教わりました。



アクセントに注意し、緊張しながら何回も練習しました。

高齢者福祉施設に入られている
方々からの感想です

- ◎ 何度も何度もテープを巻き戻して聞きました。
- ◎ とてもさわやかな声で良かったです。
- ◎ 自分の孫も高校生なので孫を思い出しました。
- ◎ 地元・地域社会に貢献するすばらしい活動だと思いました。ぜひともこれからも続けてほしいと思います。

音訳(音読)ボランティアの方々に
教えて頂いたことです

音訳(音読)で心がけること。

- ①決して誤読しないこと。
- ②はつきりくつきりしやべること。
- ③話しかけるようにしやべること。

その他

※人権擁護の正しい理解を深めておくこと。

例 視覚障害者→視覚障がい者 プラインドタッチ→タッチタイピング

①余中から録音をやり直す(後追い録音)ことができる。

- ② 一部分だけ録音をやり直す(はめ込み録音)ことができる。

奉仕活動を行った生徒の感想です

(現2年生より)

奉仕活動を行う前の感想

- ① みんなで決めたことだけど、面倒でやりたくなかった。
- ② 面倒くさそうだし、恥ずかしいのでやりたくなかった。
- ③ やっていくうちに、自分のためになるのではと思ってきた。

奉仕活動を行った後の感想

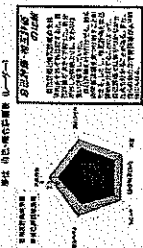
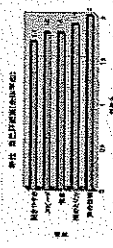
- ①視覚障がい者の方々と交流が出来て大変良かった。
- ②やって良かった。「ありがとう」の一言が忘れられない。
- ③今思うと、一番良かったことは、みんなで録音し、高齢者福祉施設に届けて色々な話を聞かせてもらったことだ。いい経験になった。
- ④これから福祉の道に進みたいので、その勉強をしていきたい。

奉仕自己・相互評価票

[illegible]

奉仕 自己・相互評価票まとめ

※自己・相互評価票の集計結果、自己・相互評価票の集計結果



自己評価よりも相互評価の点が高かった。

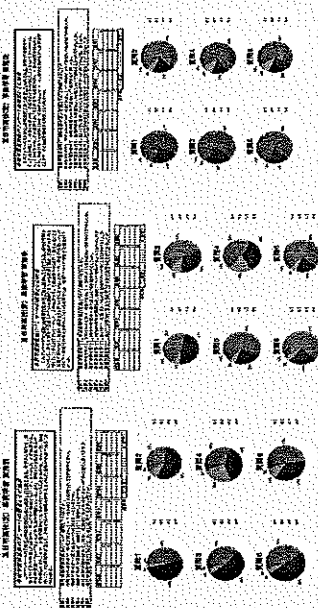
ここ数年、連続して
東京都で発表会等に参加しています。



本校主催、奉仕体験活動発表会
平成23年11月30日(水)
東京都教職員研修センター 立川分室

自己・相互評価票の集計結果、自己・相互評価票の集計結果

事前学習実施前と実施後、事後学習実施後のアンケート結果



地域性を生かした活動で、生徒の地域に対する意識が高まった。
社会に貢献するためには、コミュニケーション能力を身につける必要があることがわかった。



西部学校経営支援センター主催
教育活動発表会に参加

奉仕体験活動フォーラム
定時制として
本校の奉仕体験活動
をパネル展示しました

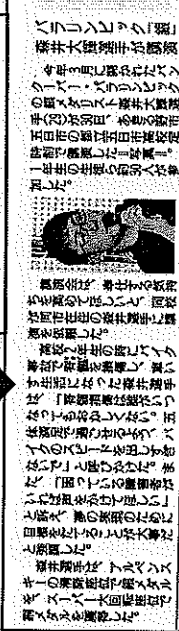
東京都教育委員会主催
奉仕体験活動フォーラム
に参加

本校の奉仕体験活動が、新聞等にも掲載されました。

平成22年2月8日(金)
西多摩新聞に掲載
されました。



平成22年7月1日(土)
読賣新聞に掲載されました。



これで発表を
終了いたします

ご清聴
ありがとうございました。

今年度の
奉仕発表会についてです

『今年もやっぱりやってよかった』
奉仕体験活動発表会

本校主催
日時: 1月30日(水)
午後5時半から6時50分まで
場所: 東京都立五日市高等学校 視聴覚室

以上

今年度の音訳題材の一例 (道徳的な内容を取り入れました。)

あの日、あの時

東京都港区 中川 けい子(52歳)

その日、私はホームに入って来た電車に飛び乗った。

二週間ほど前、突然入院してしまった母に夜も付き添うためだ。母に残された時間はあまりない。

日に数本の直通電車で飽うくセーアしたものの、疲れが附てきたのが突然気分が悪くなり、その場にしゃがみ込んでしまった。

水の駅で引き返そうか迷った。母の顔が目に浮かぶ……。

「二気分でも悪いのですか？ どうぞ」

顔の上で若い女性の声が出た。

しばらくして、降りるその女性に礼を言おう。

「どうもお氣を付けて」

その言葉に元気づけられ、病院についた。嬉しいような母の顔。

しかし翌朝、母がに膝は息を引き取った。

立ち会えたのは、私ひとり。

あの日、あの時、話を聞いてくださった方、本当にありがとうございました。貴女のおかげでかけがえのない時を過ごすことができ、その悲しみも少し癒える思いです。

本当に、ありがとうございました。

父の初メール

東京都中野区 全田 隆雄(74歳)

母は風邪をひいて、二週間ぐらい寝込んでいた。

そんなある日、いつも通り寝ていたら、私の携帯電話のメール音が鳴った。送ってきてくれたのは父だった。

父からの初めてのメール。仕事の合間に送ってくれたらしい。

とてもおこちなな感じだ。でも、一つひとつの言葉がすこし温かいて、涙がとまらなかつた。すぐに保存した。

家に帰ってきた父はいつもと変わらず、メールのことも一言も話には聞かなかった。なんだか不思議な感じがした。

このことがきっかけで、父とよくメールをするようになった。言葉では話せないことを、メールだと素直に言える。父も同じなんだと思う。

母はつらいとも、保存しておいたあの父の初メールで元気になる。